

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：酒井 雄介 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5総合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

訪日旅客の増加に備え、国が機内でのガイドラインを示すべき！

～機内でのマスク着用に関する現場の不安を磯崎議員が大臣に直接伝える！～

6月3日(金)、航空連合政策議員フォーラム事務局次長の磯崎 哲史(いそざき てつじ) 参議院議員が、参議院予算委員会で、水際対策緩和による訪日旅客の増加に備え、航空機内や空港で想定されるマスク着用のトラブルや対策について、政府の認識を問いました。



磯崎 哲史 (参)
フォーラム事務局次長

- ・欧米ではマスク着用義務が解除されており、**航空業界の現場からは、訪日旅客のマスクトラブルに対する懸念の声が上がっている。**
- ・外国人観光客の感染防止対策等に関する**ガイドラインが策定されるとの事だが、どのような内容になるのか。**
- ・ガイドラインの策定にあたっては、**現場の声をしっかりと聞き、航空機内や空港での対応を国が示すべき。**

- ・訪日観光の再開にあたっては、**受け入れ側の理解や安心感の醸成を図ることが重要**であり、外国人観光客の感染防止等に関するガイドラインを策定する。
- ・ガイドラインの中では旅行代理店等が**ツアー参加者に対してマスク着用の同意を得ることを明記**する。
- ・今後も利用者や関係者に理解していただけるよう、**航空会社や空港会社と連携して対応していきたい。**



斉藤国土交通大臣